



みなさん ご無沙汰しております。やっと今年度初の新聞を作ることが出来ました～。
あいさつが遅れてしまいましたが部会長をさせていただいて3年目となります菱沼です。
どうぞよろしくお願い致します。

★今回の内容★

一大イベントであるフレミズ主張コンクールと4月から8月にかけての活動のご報告をさせていただきます。そして、今年度新たに根本さんが副部会長になりましたのでよろしくお願い致します。まだまだ報告したいことがあります。今回はここまでにして、9月以降の活動についても順次、報告していきます！



4月27.28日全国フレッシュミズ代表者会議を開催！

「SNSでフレミズ活動を発信しよう」をテーマとしたSNSの有効な活用方法などについて学習し、グループワークを行うなど2日間の活動を通して各都道府県フレミズ組織の活動や課題を共有し、活性化の方策について話し合ってきました。

また、都道府県代表者全員が1分間スピーチを行いました。テーマは自由でそれぞれに自己紹介や県の特産物の紹介、フレミズの活動内容などについて話をする中、私は自己紹介に加えフルーツ王国でもある福島の一面もPRしてきました。



班に分かれて意見交換



全国から参加したフレッシュミズ組織の代表者

フレッシュミズ部会役員会を開催

平成29年度フレッシュミズ部会役員会を7月10日にJ A 福島ビルで開催。フレッシュミズ部会の今後の活動等について協議しました。

協議事項はFresh Mis. Newsについてと「フレッシュミズのつどい」でした。

まずは、引き続き部会長を務める菱沼会長が「今後の活動を充実したものになりたい。そして楽しい活動をフレミズオリジナル広報誌「未来をselect」を発行することで、私たちの活動を広く紹介していきたい。」とあいさつ。

「フレッシュミズのつどい」については、次のとおり日程と視察先を決めました。

1. 日 時：平成29年9月19日（火）
2. 視察先（2か所）

(1)「草野グリーンファーム」

県農青連草野委員長が経営するネギのハウス溶液栽培施設

(2)「ワンダーファーム」

トマトの巨大ハウス栽培施設および加工施設等の関連施設

また、「未来をselect」の発行については、今年度も継続して発行していくこととしました。



菱沼部会長(左手前)と根本副部会長
後ろは安達地区事務局の渡辺さん(左)と福島地区事務局の永倉さん

「フレミズ活動 わたしの一步！」 作文コンクール開催！

本県の代表を決めるフレミズ活動コンクールが6月4日、福島市のJA福島ビルで開催しました。県内の4組織の代表が日頃の活動への取り組みなどを発表しました。



JA福島女性部協議会の高林会長から最優秀賞の表彰状を受ける鈴木明美さん。

最優秀賞には「私の一步」を発表したJA夢みなみあぶくま石川女性部の鈴木明美さんが輝きました。子育て世代の方が親子で参加できるイベントに参加して、子連れでも参加できれば若い世代の参加が増えるのではと気づいたこと。花いっぱい運動に積極的に楽しく参加して、活動が楽しいのであれば若い世代の参加が増えるのではないかと。また、フレミズ組織がない環境の中で、フレミズがないことを考えるよりも、今ある先輩という財産に目を向けた方が重要と、プラス思考に切り替えて生き生きと活動していることを発表しました。

優秀賞は「私の一步～輝く時間をもう一度」を発表したJAふくしま未来伊達地区女性部の佐藤麻由子さん。優良賞がJA福島さくらいわき地区女性部の小野 梓さん「女性部から学んだこと」、JA会津よつばみどり地区女性部の佐々木美穂さん「母として、生産者として」となりました。

フレスレットづくりをみんなで体験！

体験に参加した鈴木明美さんは「発表が終わってからでも楽しみにしていたフレスレット作り体験をしました。私はふくしま未来の部員の方と一緒に作りました。パーツがとても小さく何度もビーズを通しなおしていると、同じテーブルで作業している方も苦戦していて、そこから話が盛り上がり楽しいひと時を過ごすことができました。私の地区にはフレミズ部会がないので、今回このような機会をいただけたのは良かったと思います。近い年齢の部員の方たちと交流できたのが良かったです。参加させていただきありがとうございました。」と感想を述べていました。



夏休みの「ふくしまキッズ博」に参加!!

県フレッシュミズ部会の菱沼部会長とJAふくしま未来女性部フレッシュミズ部会湯野支部の畠ゆきえさんは7月22日(土)、23日(日)の両日に福島市の県営あづま総合体育館で開催された「ふくしまキッズ博」のJAグループ福島コーナーで、会場を訪れた親子に福島米のPRとチャリティ「お米1合当て」のスタッフとして参加しました。

参加料の「100円は、今年9月に豪雨で被害を受けた福岡県と大分県の被災地へ支援金として届けられました。

桃農家でもある菱沼部長と畠さんは、桃の安全性について「JAは桃の放射性物質の検査を実施して、安全な桃を出荷しているので安心してください。」とアピールしました。



あぐり家の食卓

検 索

発行：JA福島中央会 組織農政部
お問い合わせ：JA福島女性部協議会 事務局 八巻
TEL：024-554-3037

次号は「フレッシュミズのつどい」を紹介しします。いわき市でハウス栽培を見てきました。